

が無駄になることへの責任やご批判は真摯に受け止め、深くお詫び申し上げます。

町民の皆さまからは、見直しを望む声を多くいただき、ゼロベースで新庁舎等建設事業を進める判断をさせていただいたところでした。

今後は、財源確保の理由から完成までに時間的猶予がない中での事業推進となりますが、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度は、中長期的な八雲町の目指す姿を明らかにし、総合的かつ計画的に行政運営を行うための八雲町総合計画の策定に着手する年です。

計画策定にあたっては、より良い八雲町のまちづくりのため、町民参加による議論と町民・議会・行政が知恵を出し合いまとめていくことが重要です。

町民誰もが健やかに安心して住み続けられる八雲町の実現のため、町民皆さまならびに議員各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以下、第2期八雲町総合計画の基本目標ごとに考え方と具体的な方針を申し上げます。

## 1. 八雲の自然と調和する安心・安全な都市基盤整備

### (1) 土地利用の推進

八雲町でも人口減少や少子高齢化が着実に進んでいる中で、まちづくりの基本的な整備方針となる「都市計画マスタープラン」および「立地適正化計画」などの計画に基づいた、持続可能なコンパクトなまちづくりによる行政コストの縮減、公共サービスの維持向上を目指していく必要があります。

令和7年度から取り組んでいる「立地適正化計画」の見直しについては、これまでの効果検証を踏まえた課題の抽出・整理を行い、施策区域の設定や誘導施策の見直しの必要性についての検討、防災に關する計画との整合性や低未利用地の活用方針の位置づけなど、効率的・効果的な土地利用の推進を図ってまいります。

令和9年度の完成に向けて取り組んできた役場新庁舎等建設事業については、さらなる建設費用や維持補修費の抑制を図るため、ゼロベースから実施設計することを基本に、事業費財源の主体を占める合併特例債の活用期限であ

る令和12年度の完成を目指して、事業を進めてまいります。また、北海道新幹線札幌延伸伸については、開業時期が延期となり開業効果が先送りとなる中で事業費の大幅な増加が公表され、将来のまちづくりにも様々な影響が懸念されることから、早期完成・開業と地元負担金の軽減等について、沿線の関係自治体と連携して要請活動に取り組んでまいります。

### (2) 自然環境の保全

豊かな自然環境を守るため、環境保護と公害防止に努めるとともに、温室効果ガス排出量削減に取り組んでまいります。ヒグマやエゾシカなどの有害鳥獣対策については、「北海道ヒグマ管理計画」や「八雲町鳥獣被害防止計画」に基づき、猟友会や鳥獣被害防止対策協議会等の関係機関・団体と連携し、効果的かつ安全性を重視した対策を行い、有害鳥獣の個体数調整、人身被害防止および農林業被害の軽減を図るとともに、電気柵の設置など農作物被害防止策への支援の拡大やハンター後継者の育成に対する支援を実施してまいります。

また、急激に増加しているヒグマ出没に対応する体制を構築するとともに、継続して出没情報の提供を実施してまいります。

ヒグマ出没に対応する体制を構築するとともに、継続して出没情報の提供を実施してまいります。

### (3) 市街地および集落の環境整備

安全で快適な都市生活と機能的な都市活動の基盤となる街路整備については、道路の3. 4. 2出雲通が昨年度で第2期工事のセイコーマート出雲店交差点までの工事が完了しましたが、引き続き、北海道新幹線新八雲(仮称)駅へ向かう第3期工事への着手を要請してまいります。

同じく道路の3. 4. 7本町大通についても早期完成に向けて要請を行っていくとともに、本整備に伴い支障となる既存の雨水排水施設、水道・下水道施設の移設整備を進めてまいります。

空家等対策については、空家の除却・解体の支援や空家の改修による利活用促進に向けた再生支援を継続して実施していくとともに、令和8年度には「空家等対策計画」の見直しを予定しており、空家問題の解消に取り組んでいる民間企業との連携や人材の活用、また、「空家バンク」などの空家に関する情報収集および発信の強化など、空家の

防止・解消に向けた新たな対策の検討を進め、町民の安全で安心な居住環境の形成を図ってまいります。

航空自衛隊八雲分屯基地は、大規模災害時等において重要な活動拠点となり得ることから、災害時における支援活動拠点機能の整備充実とあわせ、自衛隊訓練適地としての有効活用や施設周辺整備事業の制度拡充について、要請してまいります。

あわせて、各種訓練、イベント等を通じた平時からの連携強化に向けて、関係団体とともに取り組んでまいります。

### (4) 道路網の整備

国道277号については、地域住民の暮らしと道央圏への物流に欠かせない重要な路線であります。急カーブや急こう配が多く事故や災害等で通行止めになることも多いことから、北海道新幹線新八雲(仮称)駅の開業を見据え、早期整備着手を要請してまいります。

国道229号は、乙部町での岩盤崩落に伴う別線ルートトンネル工事が始まりましたが、早期完成に向けて引き続き関係機関に要請してまいります。